

テーマ1

医療的ケア児等の情報管理・連携システムの構築検証（浜松市）

1. 解決したい課題の内容

- ・医療的ケア児（医療的技術の進歩等を背景に増加傾向にある、かつては「新生児死亡」となっていたような人工呼吸器や胃ろう等医療ケアが常時必須な状態で産まれても生存出来るようになった子供たち）及び重症心身障害児（以下「医療的ケア児等」という。）は災害発生により命の危険に直結してしまう。
- ・浜松市では医療的ケア児等相談支援センターを開設し、市内の対象者を把握して、医療的ケア児等のリストの管理を行っているが、情報更新ができていない。
- ・情報が更新できていないことで、医療的ケア児等が避難できる限られた施設情報を対象者に展開できない、在宅避難する対象者の居場所を把握できず物資支援ができないといった懸念がある。
- ・また、上記の情報更新ができていないこと以外にも、把握した対象者の情報や医療的ケア児災害時個別支援計画について、関係機関（例えば訪問看護ステーションや相談支援事業所、通所施設等～）同士で情報共有ができていないため、災害が発生しても関係機関が連携した支援を行うのが難しいという懸念がある。

2. 実現したい目標について

医療的ケア児等及びその家族と関係機関を円滑につなぐプラットフォームを形成・運用することで災害時支援をより効率化したい。

3. 必要とする技術について

システムの開発・運用技術を想定するがこれにこだわらない。

4. 想定する実証実験（内容・希望時期等）について

対象となるプラットフォームの開発後、試験運用を実施し、運用に対する効果検証を実施する。

以下はあると望ましい内容だが、運用を含めて最適な提案をいただきたい。

- ①医療的ケア児等のご本人やご家族が随時リストの内容を確認でき、更新できる仕組み。
- ②可能な限り最新の情報を当事者・関係機関で共有し、災害が発生した際はその情報を元に、早い段階で支援に入れる仕組み。
- ③対象者への必要な情報発信と対象者からの支援要請の受付ができる仕組み。

5. 課題に関連する事業のホームページ URL

- ・浜松市「医療的ケアを受けている方への支援」

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/syoghuku/ikea.html>